



2009年10月14日
 ビットワレット株式会社
 株式会社アイワイ・カード・サービス
 東日本旅客鉄道株式会社
 イオン株式会社
 フェリカネットワークス株式会社

**おサイフケータイ1つで手軽にランニング！
 小銭いらずのスマートなランニングスタイルを提供するために、
 電子マネー業界が一丸となり、ランナーをサポート！**

FeliCa RUNNING PROJECT スタート!!

ビットワレット株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：眞鍋 マリオ）、株式会社セブン&アイ・ホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役会長 最高経営責任者〈CEO〉：鈴木 敏文）傘下の株式会社アイワイ・カード・サービス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：橋本 玄）、東日本旅客鉄道株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：清野 智）、イオン株式会社（本社：千葉県千葉市、取締役代表執行役社長：岡田 元也）は、各社が運営する4つの電子マネー「Edy（エディ）」、「nanaco（ナナコ）」、「Suica（スイカ）」、「WAON（ワオン）」のさらなる普及を目指すため、フェリカネットワークス株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：芳野 弘、ソニーおよびエヌ・ティ・ティ・ドコモ、東日本旅客鉄道が出資し、携帯電話とFeliCaの融合による新しいライフスタイルの創造を目指す合弁会社）と協力し、5社による「FeliCa Running Project」を発足させました。

「FeliCa Running Project」では、ランニング人口の増加や、各地にランナー用施設がオープンする等、ランニング人気が高まっていることを受けて、ランナーが小銭をもたずにおサイフケータイ1つで手軽にランニングし、電子マネーでドリンク購入をするというスマートなランニングスタイルを提案・推進していきます。

活動第一弾として、「もっと手軽に走りたい」という一般ランナーの声を受けて「FeliCa TOKYO RUNNERS」というランニングクラブを設立いたします。（詳細は別紙1参照）

「FeliCa TOKYO RUNNERS」では、会員はおサイフケータイを持ち、出席確認はもちろん、水分補給もケータイ1つで可能となり、快適なランニングスタイルを体験いただくことを目指していきます。

おサイフケータイは、サービス開始から5年が経過した今、普及数は約6000万台を突破し、2人に1人がおサイフケータイを保有する時代となりました。生活インフラとして成長してきたおサイフケータイを一人でも多くの方に利用してもらうために、電子マネー事業者が連携して1つのプロジェクトを発足させました。このような取り組みは業界で初めての試みとなっており、今後もランナーにとって新しく快適なランニングスタイルをご提案して参ります。

【別紙1】

■「FeliCa TOKYO RUNNERS」概要

ランニングの際、もっと手軽に走りたいというランナーの声を反映し、「おサイフケータイ一つでスマートに走ろう!」をテーマに、活動を展開していくランニングクラブです。

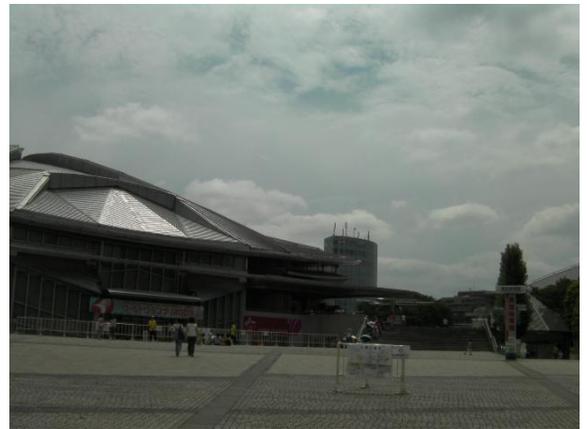
ランニング中、水分補給などのドリンク購入もおサイフケータイひとつで完結することができます。対象者は、初心者から上級者まで走るのが好きで、ケータイをもって楽しく走りたいと思っている人すべてです。練習会やランニングイベントなども今後実施する予定です。

- ・活動開始時期: 2009年10月16日(金)
- ・活動場所: 神宮外苑周辺
- ・活動日: 毎週金曜日
- ・集合時間: 19:30
- ・集合場所: 東京体育館前、サブアリーナ入口前(下記地図参照)
- ・入会特典: 電子マネー200円相当分プレゼント
- ・会費: 無料
- ・オフィシャルサイト: <http://felica-tokyo-runners.jp>
- ・問い合わせ先: felica@tokyo-runners.jp

【集合場所】

住所: 渋谷区千駄ヶ谷1-17-1、JR総武線「千駄ヶ谷駅」、大江戸線「国立競技場前」A4出口

※ランナーは、集合時間にランニングできる服装に着替え、おサイフケータイを持って集合。

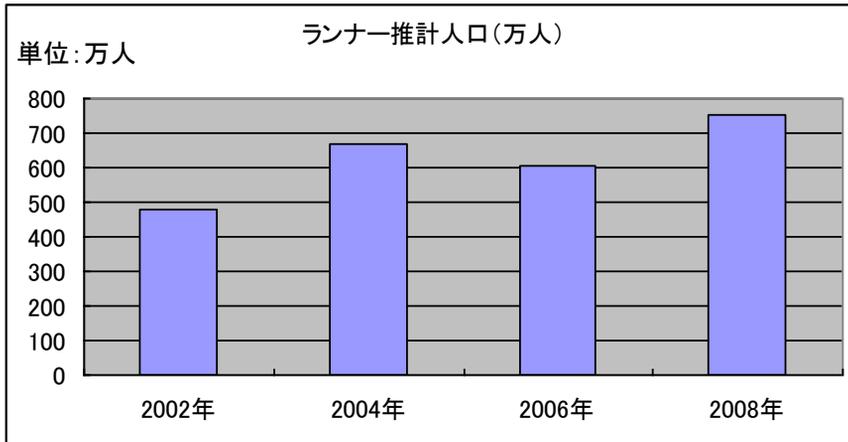


【別紙2】

■ランニング人口の増加 <参考データ>

- ・ 近年、右肩上がりでランナー人口は増加傾向にあります。
- ・ 2008年でみると、10人中7人は、過去1年間にランニングしています。

※ 調査実施年の住民基本台帳にある20歳以上の成人人口から算出



	ランナー推計人口
2002年	479万人
2004年	671万人
2006年	605万人
2008年	755万人

ランニング頻度が過去1年間で1回以上の20歳以上成人男女

出典:財団法人 笹川スポーツ財団

※ 笹川財団の了承のもとデータを利用

以上